

理化学分析による食品の起源判別技術

—企業等でのトレーサビリティ担保に役立てるために—



フード・フォーラム・つくば 春の例会



平成 25 年

秋葉原UDXカンファレンス 南ウイング6F Room A+B

6 / 28 (金)

(東京都千代田区外神田4-14-1秋葉原UDX南ウイング6F)

13:15~17:20

<http://www.udx.jp/conference>



参加費
無料

後援
主催

フード・フォーラム・つくば

(独)農研機構 日本分析化学会 表示 起源分析技術研究懇談会
食品総合研究所

● 開 場 12:45

● 開会挨拶 13:15~13:25

フード・フォーラム・つくば幹事長 江木 衷氏
(独)農研機構 食品総合研究所 所長 大谷 敏郎氏

● 講演1. 13:25~13:50

「元素分析及びDNA分析による食品の産地判別」

井口 潤氏((独)農林水産消費安全技術センター 表示監視部 技術研究課)

● 講演2. 13:50~14:15

「軽元素安定同位体比分析による食品の原料・原産地判別」

鈴木 彌生子氏((独)農研機構 食品総合研究所 分析ユニット)

● 講演3. 14:15~14:40

「無機元素分析による調製粉乳製造地判別の可能性」

藤崎 浩二氏(森永乳業(株)分析センター)

● 講演4. 14:40~15:05

「わかめ製品における原料の産地判別への取り組み」

絵面 智宏氏(理研ビタミン(株)食品分析センター)

● 休 憩 15:05~15:35 (名刺交換会)

● 講演5. 15:35~16:00

「コンドロイチン硫酸塩の安定同位体比率分析による起源動物種判定について」

長尾 淳二氏(小林製薬(株)通販事業部研究開発グループ)

● 講演6. 16:00~16:25

「工業用アルコールの起源推定技術について(同位体比)」

浦永 誠氏(日本アルコール産業(株)アルコール事業本部)

● 講演7. 16:25~16:50

「安定同位体比分析による酒類原料の起源推定」

和佐野 成亮氏(キリン(株)R&D本部 基盤技術研究所)

● 講演8. 16:50~17:15

「食品の産地判別技術の現状、最前線および今後の展望」

有山 薫氏(一般財団法人日本穀物検定協会 東京分析センター)

● 閉会挨拶 17:15~17:20

表示・起源分析技術研究懇談会委員長 安井 明美氏

お問い合わせ・
参加申し込み先

フード・フォーラム・つくば事務局 担当:石川・高松(E-mail:takama@affrc.go.jp)
TEL:029-838-8010, FAX:029-838-8005 ホムハ〜ジ http://www.fft.gr.jp